

令和6年度第1回島根県立少年自然の家運営委員会 議事要旨

- 1 開催日時 令和6年6月21日（金）13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 島根県立少年自然の家 第1研修室
- 3 出席者 石山委員、鍛冶委員、小山委員、坂本委員、田中委員、  
南口委員、平田委員、堀委員、山口委員（9名）  
（欠席委員：河村委員、佐田尾委員、内藤委員、山下委員）  
事務局職員9名

	意見・要望等	回答
1	クマ対策について（出会ったときはどうしたらいいか）	<p>①出会わないための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クマ鈴、電子ホイッスルを活用</li> <li>・1人で動かない。集団で動く。</li> <li>・点検も1人で行かず、複数で行く。</li> <li>・痕跡（ふん、木のひっかき傷）を見つける。</li> <li>・誘引物（木の実）を確認する。</li> <li>・音楽をかける。（音に慣れるので、1時間おきにかける）</li> <li>・防災の情報を頻繁にチェックする。</li> </ul> <p>②出会ったとき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クマを刺激しないように静かに背中を向けずに遠ざかって行く。</li> <li>・撃退スプレー（カプサイシン、唐辛子成分）を準備している。【スプレーの取扱に注意】</li> </ul>
2	<p>利用者数を増やす取組はどのように考えているか。</p> <p>資料4（令和6年度受け入れ状況一覧表）において大田市、吉賀町の小学校で利用がないが、声がけなどの予定はあるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後インスタグラムを開始予定</li> <li>・主催事業をより魅力的なものにする。</li> <li>・前回の運営委員会でのご意見を受けて、アンケート項目の見直しを行っており、できるだけ定量的に効果が説明できるように検討中</li> <li>・できるかぎり可能なところの入所を受け入れしようということになった。主催事業の前日の受け入れ（例えばわくわく外遊びデー）の参加家族のみをやめて、50人くらいの団体は受け入れることにした。</li> <li>・閑散期の企業・団体の利用（企業の職員研修）を促進したい。</li> </ul> <p>・大田市内には国立三瓶青少年交流の家がある。それぞれに違う特色があるのでそれを踏まえて利用がされている。</p>
3	昔あった通学合宿について、今も受け入れがあるか。	本年度は何年ぶりか受け入れがあった。
4	<p>エンジョイアウトドアのチラシの配布があったが、このチラシは法人には届いているか。</p> <p>エンジョイアウトドアの企画の中で、子ども達がまずは少人数で体験してみて、次に学校などの大規模な人数で体験するということができるという良い。</p>	県のリストにあるところは直接郵送している。
5	学校都合で宿泊研修の内容を1泊2日と説明があったが、2泊3日に確保できないか。昔は東部から来て、2泊3日でアクアスにも来てもらっていた。	コロナ前は1泊2泊と2泊が半々。今は2泊3日はほぼなくなった。2泊3日の有効性がもっと説明できると良いと考えている。

	意見・要望等	回答
6	「非認知能力」の重要性が言われている。キーワードを使ってアピールすると良いのでは。	普段なかなかコミュニケーションが取れない子がみんなと一緒に活動できるようになった、などの意見を頂いている。

運営委員の皆様からのその他のご意見
<p>以下の3つの提案をしたい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浜田、江津の商工会議所に少年自然の家の施設紹介をしてはどうか。</li> <li>・ 中学校の利用促進。例えば中1の仲間づくり、勉強会など。</li> <li>・ 県西部の年度末の初任者研修の企画。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学生だけでなく中学生に対しても、もっと少年自然の家を利用していただきたい。</li> <li>・ 障がい者スポーツなど車いすバスケットの体験ができるのは、自然の家の売りだと思う。</li> <li>・ 自然に触れ合うという売りがもうちょっと外に出せていけるといいと思う。</li> <li>・ 近くの小学校、高校、そういった学校交流とかを含めて地域の皆さんが身近に感じるようなところになればよい。</li> <li>・ 自然の家の冒険の森は他にない素晴らしさだと思う。子どもたちへの売りになる点などインスタグラムなどで、発信してもらいたい。子ども会など、学校以外の利用が増えると良い。</li> <li>・ バーベキューなど地域のおちゃんおばちゃんと体験活動をしにくる機会があれば良い。</li> <li>・ 先日暑い中でうどんづくりの活動をした。暑かったが楽しかった。保護者さんは、皆さん少年自然の家の思い出がある。熊や熱中症がある中ですぐ活動をやめるでなく、できることをやって頂いている。</li> <li>・ バス代が高騰していて、なかなか利用しにくい。影響が大きいと思う。</li> <li>・ 少年自然の家は、ノーメディアであるのが良い。</li> <li>・ 益田市で「何もしない」合宿がある。静岡県のおやじの会の事例からきているらしい。</li> <li>・ 数値目標の利用者24,000人/年間が既に適切な目標値ではないのではないか。現実にあった数値目標にする必要があるのではないか。</li> </ul>